

## アプリケーションカタログ しょうゆの食塩分

関連業界	:	食品・飲料
使用装置	:	電位差自動滴定装置
測定手法	:	電位差滴定法/沈殿滴定
関連規格	:	日本農林規格

### 1. 概要

しょうゆの無塩可溶性固形分測定のための食塩分測定は、「しょうゆの日本農林規格」に基づき、銀指示電極を用いる硝酸銀滴定が広く用いられています。

希釈した試料を、電位差滴定法により0.1mol/L 硝酸銀溶液で当量点まで滴定します。当量点は、滴定曲線上の変曲点です。

硝酸銀溶液の滴定量から食塩分を算出します。

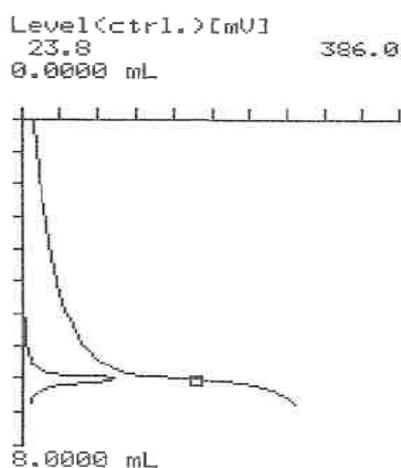
### 2. 装置構成

本体	:	電位差自動滴定装置 (標準プリアンプファイア STD-)
電極	:	<input checked="" type="checkbox"/> オプション 複合銀電極

### 3. 試薬

滴定液	:	0.1mol/L 硝酸銀溶液 (f=0.9985)
添加試薬	:	純水
		硝酸 (1+1) (水に等容量の硝酸を加えたもの)
		ツィーン20溶液 (ツィーン20の1~2gを水100mLに溶解したもの)

### 4. 測定例



—滴定曲線—

—測定結果—

	採取量 (mL)	滴定量 (mL)	食塩分 (%)
1	5.0	6.3459	18.51
2	5.0	6.3561	18.54
3	5.0	6.3480	18.52
平均値			18.52
標準偏差			0.06
相対標準偏差			0.08

詳細は、下記までお気軽にお問い合わせください。

<問い合わせ先> 京都電子工業株式会社

<http://www.kyoto-kem.com/ja/contact/form.php>